

令和4年度 看護管理者活動推進委員会 活動報告

<p>■委員名</p>	<p>委員長：北野貞 副委員長：矢野尾ひとみ 委員：奥由香・永良直子・丸山美津子・井下訓見・荒尾和美・箕浦洋子・堀口美由紀</p>
<p>■開催回数</p>	<p>6回（月1回程度開催予定）</p>
<p>■活動目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護管理者の組織的課題解決のための支援、管理実践能力向上に関する現状把握 2. 看護管理者の活動推進のための交流会を企画する 3. 1, 2の取り組みの結果を踏まえて、次年度に向けて具体的活動内容を検討する
<p>■活動内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護管理者の組織的課題解決のための支援、管理実践能力向上に関する現状把握のための方策を検討し、企画・実施・分析を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握をするために看護管理者（看護部長、施設長）を対象に交流会を企画した。（月1回…9月～12月1時間程度、オンライン開催） 2. 看護管理者交流会の運営。 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月～令和5年2月、月1回1時間交流会を6回オンラインで開催した。 ・交流会後に毎回委員会を開催し、交流会の振り返りを行った。 3. 認定看護管理者教育課程と連携する <ul style="list-style-type: none"> ・看護管理実践発表会への支援を委員が実施（座長）。
<p>■活動の評価</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護管理実践力向上のための支援として、交流会を実施し管理者の声を聴くことで現場の困りごとや悩みが把握できた。 人材育成（新人、師長、次期管理者）、具体的な面接方法 新型コロナウイルス感染症対応 2. 看護管理者交流会の運営 <ol style="list-style-type: none"> 1）・参加者は委員も含め毎回20名程度、看護部長就任間もない管理者の参加も数名あった。 <ul style="list-style-type: none"> ・管理者としての悩み、管理業務について意見交換など活発な議論が交わされ、交流会の場が悩みや困りごとを輩出できる場となった。また先輩の管理者の話聞くことで困りごとの解決の糸口にもなっている。 ・4回目（12月）頃より交流会が周知されてきたのか、今日この交流会で悩みを相談したいと課題を持って参加する人が増えてきた。 ・1課題約15分程度で「やってみよう」という気持ちになっている。 ・1回の交流会で2事例程度検討できる。 2）オンラインではあるが、他施設の状況や介護、在宅分野の状況を知ることができ顔の見える関係づくりにつながる場でもあると考える。 3）交流会の一部に日本看護協会などからの新しい情報を提供し、共有する場とした。
<p>■今後の課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 交流会の結果を踏まえて、次年度、委員会としての活動の方向性を決定する。 <ol style="list-style-type: none"> 1）看護管理実践能力向上のために、現場の課題を明らかにし、委員会としてどんな活動が必要かを検討する 2）顔の見える関係づくりを推進するための交流会の開催の仕方を検討する 2. 認定看護管理者教育課程との連携について検討する